

令和7年度水稻害虫トラップ情報（9月上旬）

1 アカヒゲホソミドリカスミカメ

（1）予察灯

誘殺数は青森では平年並、木造では平年より少なく推移している。

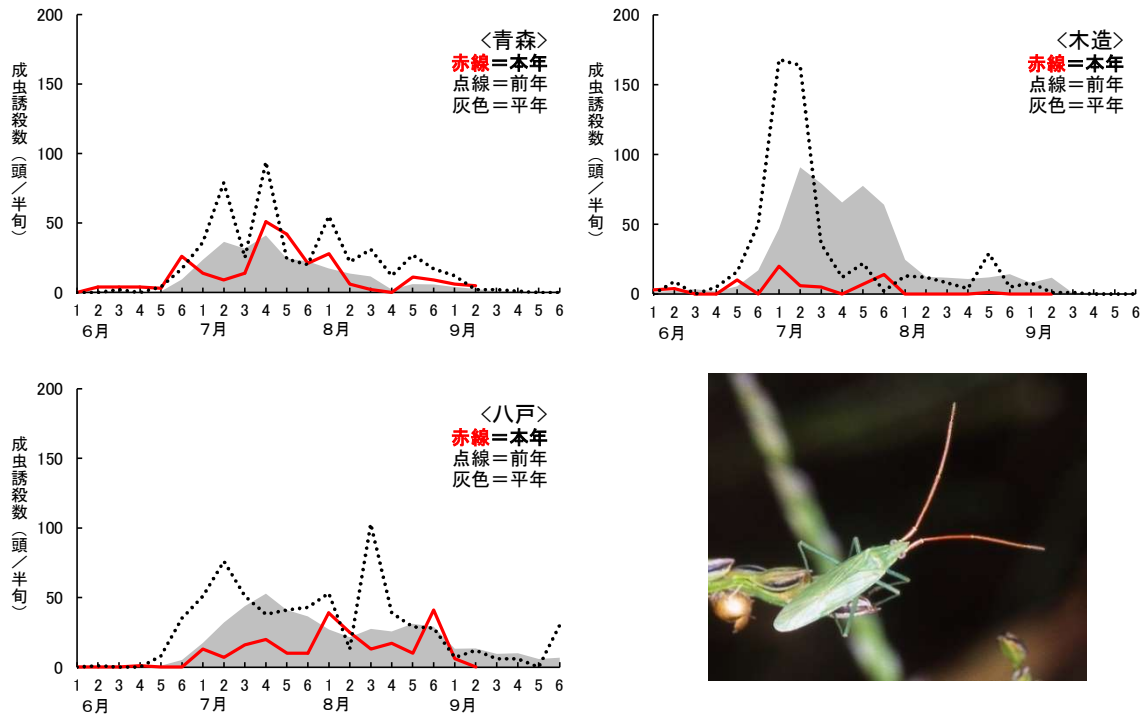


図1 予察灯によるアカヒゲホソミドリカスミカメの半旬別誘殺数

※機材不具合により八戸9月5日～10日のデータ欠測（以下同様）

（2）性フェロモントラップ【畦畔】

誘殺数は十和田が平年より多く、青森、木造、七戸が平年並、鶴田、八戸が平年より少なく推移している。

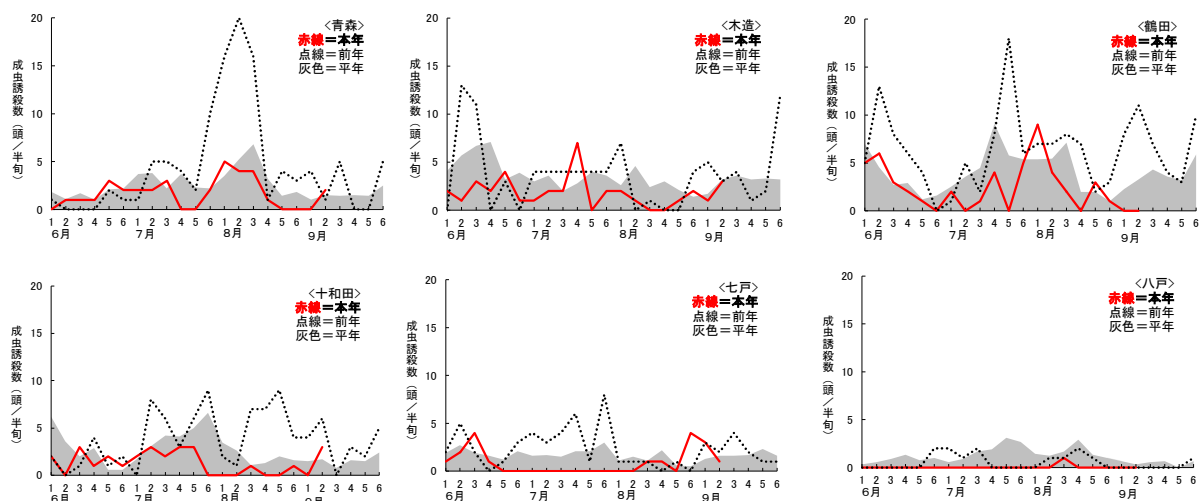


図2 性フェロモントラップによるアカヒゲホソミドリカスミカメの半旬別誘殺数

注）平年値は、青森・鶴田・十和田・七戸・木造が過去10か年、八戸が過去9か年の平均値。

2 アカスジカスミカメ

(1) 予察灯

誘殺数は、青森では平年よりやや多く、木造では平年より少なく推移している。

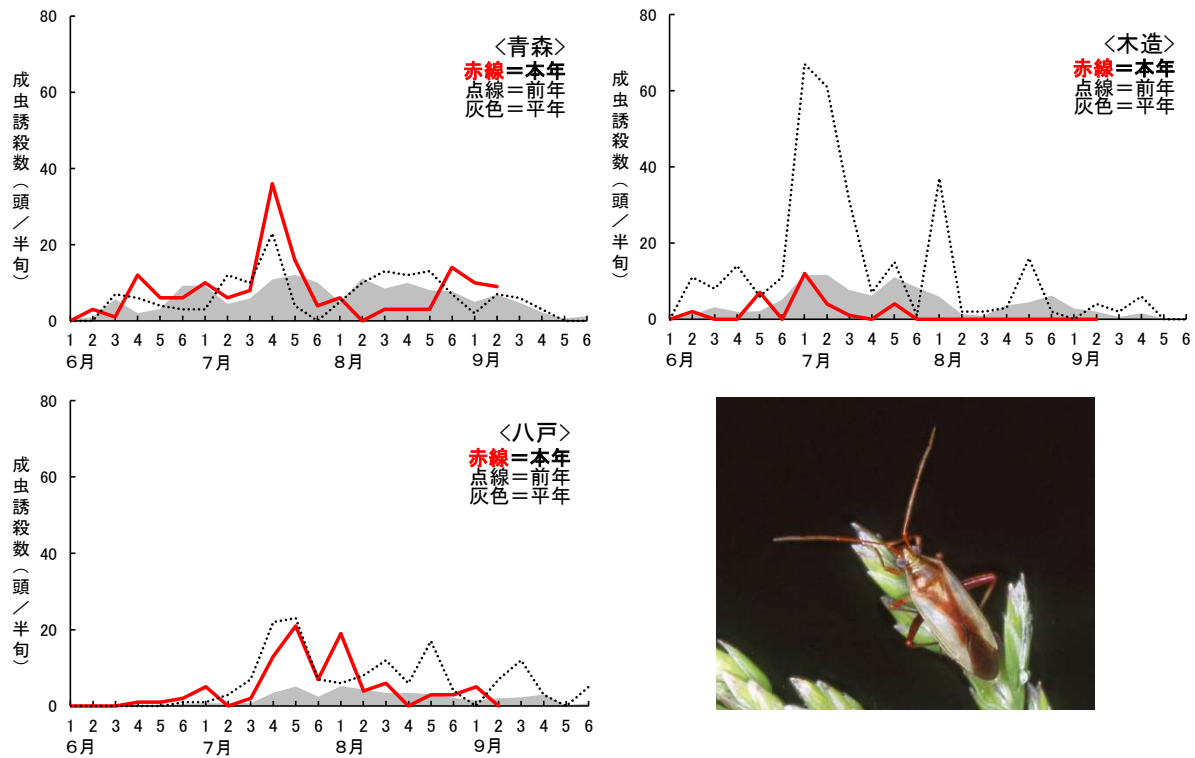


図3 予察灯によるアカスジカスミカメの半旬別誘殺数

(2) 性フェロモントラップ【畦畔】

誘殺数は十和田が平年より多く、その他の地点は平年並～少なく推移している。

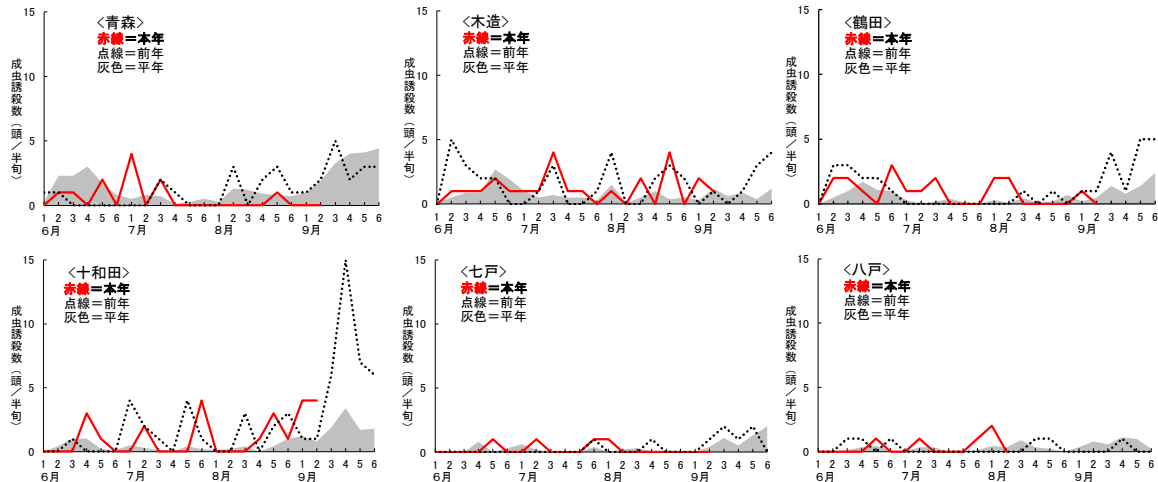


図4 性フェロモントラップによるアカスジカスミカメの半旬別誘殺数

注) 平年値は、青森・鶴田・十和田・七戸・木造が過去10か年、八戸が過去9か年の平均値。

3 フタオビコヤガ

(1) 予察灯

誘殺数は、いずれの地点においても平年より少なく推移している。

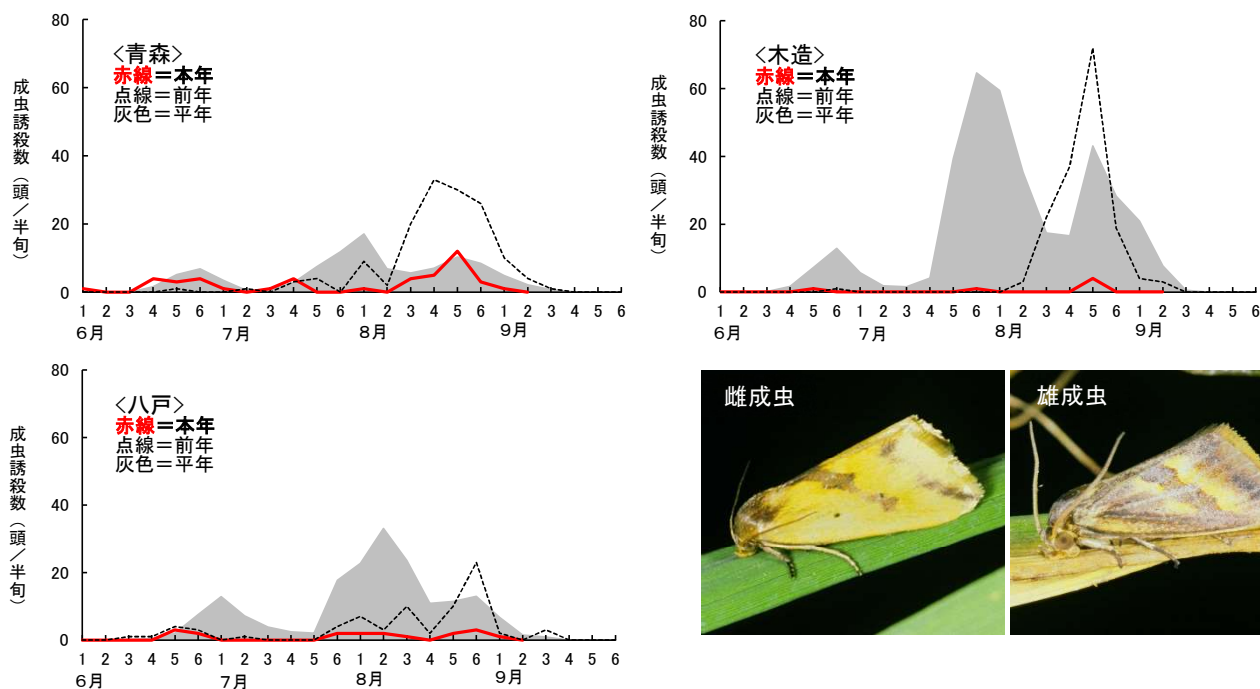


図5 予察灯によるフタオビコヤガの半旬別誘殺数

(2) 性フェロモントラップ【畦畔】

誘殺数は、青森、木造が8月下旬から減少し平年並、十和田、七戸が平年並、鶴田、八戸が平年より少なく推移している。

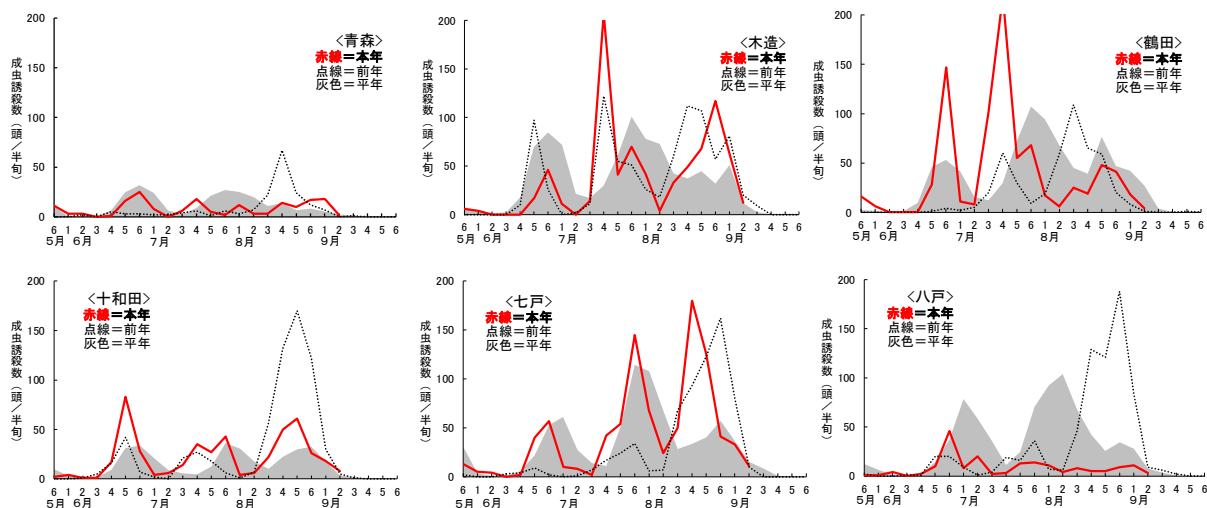


図6 性フェロモントラップによるフタオビコヤガの半旬別誘殺数

【この情報に関する問合せ先】 青森県病害虫防除所 担当：主幹 菊池 晴志
〒030-0113 青森市第二間屋町 4-11-6 TEL:017-729-1717 FAX:017-729-1900